

大切な人とたくさん話をしましょう。自分らしい選択をするために。

ACP
人生会議

『人生会議』

【問い合わせ】 福祉課 ☎942-1156

「人生会議」は
縁起でもない？

「人生会議」とは、自分が希望する医療やケアを受けるために大切にしていること「どこで、どのような医療・ケアを受けたいか」を前もって考え、周囲の信頼できる人たちと話し合い、共有することをいいます。

「命」の危険が迫った状態では、4人のうち3人は、自身の望む医療やケアについて決めたり、希望を伝えることが難しくなると言われ、「決定」の大役は周りの人が負わねばなりません。

誰でも、命にかかわるけがや病気をすることがあります。「人生会議」をするのは、自分らしさを全うするためであり、周りの人のためでもあるのです。

本当にまだ先のこと？

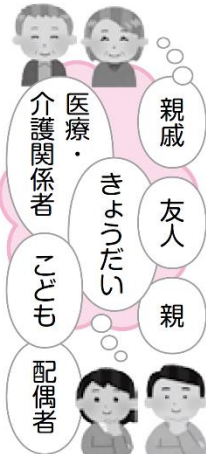
自分や大切な人の「もしもの時」は、できれば考えたくないし先延ばしにしがちです。しかし「もしもの時」は突然訪れることがあります。

もっと早く話しておけばよかったと後悔しないためにも、今向き合ってみませんか？「人生の最期をどうしたいか」を。

「人生会議」の
ワンポイントアドバイス

もし、生きられる時間が限られていくとしたら…自分は何をしたか？誰とどこで過ごしたい？など「自分が大切にしたいこと」を考えてみてください。

① 信頼できる人たちは誰？



② 日常会話から
自分の希望を伝え合おう！



③ 気持ちの変化があれば
その都度話し合おう

今決められないことや考えたくないことは、無理をせず自分のペースで大丈夫。今の気持ちを、書き留めておくことも大切です。

『在宅医療』という選択
「限られた時間を自宅で医療を受けながら、家族やペットとともに過ごしたい」という希望は、在宅医療で可能に。

病気の管理、患者や家族の生活を支えるため、医師や看護師、薬剤師や介護にかかわる職員、ケアマネジャー、地域包括支援センターの職員などさまざまな職種がチームになり支援します。「在宅医療を受けながら自宅で療養したい」と思ったら、まずはかかりつけ医に相談。また、在宅医療を受けるためには、家族などの協力や心積もりも不可欠であり、事前の話し合いが大切です。

住民講座 YouTubeで配信中！ 「在宅医療と人生会議」

鹿児島県喜入町で、人生の最期まで寄り添う訪問診療を行う濱田院長の講話を参考に、人生の最期に向き合ってみませんか？

【講師】 濱田 努さん
(医療法人浜友会 さいれい浜田クリニック院長)

【配信期間】
令和4年12月31日(土)まで

【視聴方法】
・ YouTubeで「粕屋医師会」と検索
・ 右記QRコードから
<https://youtu.be/a47jvBP7Cww>



さがすくん

<https://sagasukun.net/>

さがすくん 検索

一般社団法人
粕屋医師会
☎652-3100



市内、粕屋部の
医療機関・医療介護施設・
薬局が簡単に見つかる
無料のWEBサービス
だよ。

